

令和7年5月定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和7年5月21日（水）13時30分から14時

2. 場 所 中央公民館 講義室

3. 出席委員 教 育 長 宮 本 隆
教育長職務代理 佐 藤 一 郎
教 育 委 員 本 城 慎 之 介
鈴木 淳 子
藍 原 尚 美

4. 事 務 局 こども教育課長
生涯学習課長
こども教育課課長補佐兼学校教育係長
こども教育課児童係長
こども教育課子育て支援係長
こども教育課軽井沢高校・教育魅力化推進係長
生涯学習課長補佐兼社会教育係長
生涯学習課長補佐兼文化振興係長
生涯学習課図書館長兼図書館係長

5. 傍 聴 人 0人

1. 開 会

<こども教育課長>

はい。それでは定刻となりましたので、ただいまより5月定例教育委員会を始めさせていただきます。

初めに宮本教育長より挨拶をお願いいたします。

2. 教育長あいさつ

<宮本教育長>

はい。皆さんお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

5月ということなんですけども5月になると急に審議会とか委員会とかあるいは団体のですね、総会とかがあって、非常に忙しくなっちゃうわけですけども、軽井沢はまた5月はとても気候が素晴らしい季節ですので、いろんな運動とかスポーツのイベント、来週からいよいよ小学校の運動会が始まったり、先週の土日には、例えば軽井沢スポーツ祭っていう昨年から行っていたくスポーツ祭が行われてまして、著名人に来ていただいたり、児童養護施設でお子さんたちを指導していただいたり、町のお子さんを指導していただいたりですね、することもあったり、あるいは軽井沢ハーフマラソンですね、非常にいい環境のもと行われまして、私自身も最後までランナーが12時に到着するまで応援しましたけども、その様子の新聞を見たところボランティアで水を配布している町民ということで、とてもいい笑顔している職務代理が映っていました。お疲れ様です。

ということで、様々な会議があるわけですけど、私は先週全国の町村教育長会ってのがありまして、これ毎年やるんですけども、銀座で全国の町村というのは925自治体そのうち500人ぐらいの教育長が集まる会なんですけどもその中で保井俊之さんという人の記念講演がありまして、保井俊之さんって私も存じ上げなかったんですけども、その方がですね、日本社会に根ざしたウェルビーイング教育をデザインするっていう題でですね、講演いただいて、保井氏っていうのは武蔵野大学のウェルビーイング学部の教授、まず武蔵野大学にウェルビーイング学部があるっていうこと自体も、私も不勉強で知らなかったんですけども、あとそれと保井先生は叡啓大学っていう広島にある公立大学

の学部の教授でもあるんですけども、ウェルビーイングについてずっとお話されてたので、これは全部お話できませんけれども、その中で1つだけウェルビーイング、要は幸せ、イコールではないんですけども、幸せの中で2つのパターンがあって、例えば分けるとすると、何て言いますかね、獲得型幸福感というのと、もう一つは協調型幸福感っていう2つ選ぶとすれば、調査が40数カ国で行われたんですけども、このウェルビーイングっていうのは要は幸せ感というのは世代とか、あるいは国とか文化によって違うんだということの話で、日本はどっちになるかという、もうご存知、もうダントツ協調型幸福感っていうのがすごい強い国なんですよね。

それに対して獲得型幸福感っていうのは個人志向、個人達成志向とも言うんですけども、要は個人達成志向は何かっていうと、イメージすると、要は成績が良くなって自分が、あるいはロッキーっていう映画、昔ボクシングの映画、ロッキーの姿を見てもらおうとそういうものが一番いい、幸せだって感じる幸福感、でそういうことと協調型の幸福感というのは、これはもうテレビ番組でいうとサザエさんの世界、つまり、対人関係の良とか仲間がいるとかっていうところに幸福感を見出すっていう、そうするともう本当にものすごい違いがあって、ダントツの日本は協調型幸福感っていうのが強い国なんですって、もちろんこれは一般的な全体像なので、個人個人の幸福感とはちょっと違いますけれども、まずそれが前提にあるっていうことをまずは私達は認識しなきゃいけないっていうことがあるなということで、いい悪いではないと、ただ、要は悪い面で言うとそれが行き過ぎると、忖度とかですね、あるいは閉鎖的な社会っていうふうにもできるし、まあ、いい意味で言うと、例えばこれは先々週ぐらいの日本経済新聞に書いてあったんですけども、要はその日本の経済の強みっていうのは何かって、顧客のニーズを共感してそして提供してあげるっていう共感型、これが日本の強みなんだというふうに言う部分もあるので、その日本の特徴みたいなものを、弱みに使うのか、何ていうかな、弱みをどう克服して強みにしていくのかっていう部分と考えるときに、日本の幸福感を作っている大きな役割を果たすのは小学校ですよ、あるいは中学校とかって教育の部分なので、そういった側面をどう考えていくかっていう大きな視点に立ってやっぱり考えていかなきゃいけないなっていう部分がありまして、ウェルビーイングっていうものについてとても考えさせられました。今日またちょっとあの、そのことは関係ありませんけど、ちょっと最後非公開のところでお話しいただかなきゃいけないことが、ちょっと協議していただかなきゃいけないことがあるの

でまたよろしく願いいたします。

以上でございます。

<こども教育課長>

ありがとうございました。

それでは 3. 報告事項以降は教育長の方に進行お願いいたします。

3. 報告事項

<宮本教育長>

はい。3 報告事項の（1）教育委員会行事・事業報告事項をお願いします。

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

はい。資料 1 ページをお願いいたします。

教育委員会行事事業報告になります。

期間につきましては令和 7 年 4 月 25 日から令和 7 年 5 月 21 日

4 月 25 日、町校長会、中央公民館。同じく 25 日、4 月定例教育委員会、中央公民館。26 日、軽井沢フォトフェストオープニングセレモニー、矢ヶ崎公園。29 日、大賀ホール開館 20 周年記念 2025 春の音楽祭、大賀ホール。5 月 1 日、教頭連絡会(教育長講話)、中央公民館。同じく 1 日、議会 5 月第 1 回会議、役場。7 日、長野県教育委員会、長野県庁。13 日、全国町村教育長会定期総会・研究大会こちら 14 日までです。東京都銀座ブロッサム。15 日、青少年健全育成協議会総会・研修会、中央公民館。同じく 15 日、防犯組合連合会総会、軽井沢警察署。16 日、交通安全祈願祭・殉職警察官慰霊祭、借宿。同じく 16 日、令和 7 年度町単表現コミュニケーション教育委託プロポーザル審査委員会、中央公民館。17 日、軽井沢スポーツ祭懇親会、ホテルインディゴ軽井沢。18 日、軽井沢ハーフマラソン 2025 開会式、軽井沢プリンスホテルスキー場駐車場。20 日、軽井沢町地区初任者研修、中央公民

館。同じく20日、令和7年度佐久地区市町村教育委員会連絡会（オンライン会議）、中央公民館。21日、5月定例教育委員会、中央公民館。行事事業報告については以上になります。

<宮本教育長>

ありがとうございました。よろしいですかね。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

（2）教育委員会の行事日程についてお願いします。

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

はい。続きまして2ページをお願いいたします。

教育委員会行事日程になります。

期間につきましては令和7年5月22日から令和7年6月25日

5月22日、第2回軽井沢オープンドアスクール(仮称)設置準備会議、軽井沢中学校。23日、軽井沢交通安全協会定期総会、軽井沢警察署。同じく23日、町校長会、東部小学校。25日、ユナイテッドワールドカレッジ ISAK JAPAN 卒業証書授与式、ISAK。26日、ICT教育研究部会、軽井沢中学校。28日、中部小学校運動会、中部小学校。30日、関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会、ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)。31日、西部小学校運動会、西部小学校。6月1日、第53回軽井沢町消防団消防ポンプ操法大会、プリンスホテルスキー場第1駐車場。2日、SC軽井沢クラブ2024～25シーズン報告会、軽井沢アイスパーク。5日、議会6月1回会議、役場。7日、東部小学校校庭運動会、東部小学校。21日、長野県公民館

報関係者研修会、中央公民館。２２日、ユニバーサルスポーツ祭開会式、風越体育館。２３日、旧三笠ホテル引渡式、役場。２５日、６月定例教育委員会、中央公民館。その他イベント関係、るるぱるの関係につきましては子育て支援係長より説明をさせていただきます。

<子育て支援係長>

お願いいたします。

資料１、るるぱる６月号をお願いいたします。

６月の子育て支援センターの主な行事になります。子育て講演会ですが、６月２４日、火曜日、１０時３０分から１１時３０分となります。対象は、０歳から３歳児となり、乳歯を守ろうと題しまして、長野県歯科医師会より歯科衛生士を派遣いただき、口腔内の虫歯菌の様子を確認し、個別指導を兼ねた講演会となります。

相談関係につきましては、随時、日頃の困りごとなどを伺い、保健師、助産師、保育士、管理栄養士が対応させていただいております。

３ページ目になります。

４月の子育て支援センターの利用者数６０８人、相談件数は、１０１件となります。詳細につきましては別紙をご確認ください。以上となります。

<宮本教育長>

ありがとうございました。

それぞれについてよろしいでしょうか？

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

それでは続いて（３）は各種行事への後援等について７件お願いします。

<生涯学習課長補佐兼社会教育係長>

はい。お願いいたします。資料の３ページをお願いいたします。

各種行事への後援等について、行事名、主催者、開催日、場所の順に報告をさせていただきます。資料につきましては、４ページから１７ページまで後ろの方に添付してございますので、ご覧いただきながら、お願いいたします。

１番目、第１３回ちいき活動みほん市、第１３回ちいき活動みほん市実行委員会、６月１５日、日曜日に中央公民館の大講堂他で開催予定でございます。

２点目、軽井沢絵本の森美術館２０２５年夏展「イソップ童話とどうぶつ絵本」、軽井沢絵本の森美術館（ムーゼの森）が主催、令和７年６月２６日、木曜日から１０月６日の月曜日まで、絵本の森美術館の第２展示館で開催予定。

３点目、戦後８０回目の平和記念に寄せてコンサート、「命ある限り輝いて」、アルミダディ 奈尾美さん、８月２日に軽井沢大賀ホールで開催予定。

４点目、伝統文化いけばな親子教室、文化庁伝統文化親子教室事業が主催です。令和７年５月３１日から令和８年１月３１日まで開催予定、軽井沢中央公民館で実施予定。

５点目、夏季特別展「生誕１００年 辻邦生展－軽井沢と物語の美－（仮称）」でございます。軽井沢高原文庫の主催、令和７年７月１９日から１０月１３日まで、軽井沢高原文庫２階の展示室で開催予定。

６点目、しなの追分馬子唄道中、しなの追分馬子唄道中実行委員会の主催で、７月２７日、日曜日に追分宿内及び浅間神社境内で開催予定。

最後７点目ですが、戦後８０年 壺井栄『二十四の瞳』～図書館情報学の世界から～、軽井沢タリアセンの主催、令和７年６月２８日から８月３１日まで、軽井沢タリアセン 旧朝吹山荘「睡鳩荘」で開催予定でございます。

いずれも過去に後援の実績がありましたので、教育長の専決で実施したものでございます。報告させていただきます。

<宮本教育長>

ありがとうございます。7件ございましたけども、はい。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

ありがとうございました。

では（４）分館長の交代に伴う委嘱について

<生涯学習課長補佐兼社会教育係長>

資料２をお願いいたします。分館長の交代に伴う委嘱書の送付についてということで記載にあります通り、南軽井沢の分館長が佐藤氏から吉田茂敏氏に変更になったものでございます。

公民館条例と公民館条例の施行規則に基づきましてここに報告させていただきまして、委嘱を差し上げるというような流れになっております。

２ページに新旧対照表でございます。

中ほどよりちょっと下、南軽井沢の分館長が旧は佐藤政雄氏から新しく吉田茂敏氏に変更になったものでございます。

以上でございます。報告させていただきます。

<宮本教育長>

はい。分館長の委嘱について何かありますか。

<教育委員>

—承認—

<宮本教育長>

はい。ありがとうございます。

(5)については、個人情報がありますので、最後非公開のところでお願いしたいと思います。

それでは4番、協議事項についてお願いします。各行事の後援等について2件

4. 協議事項

<生涯学習課長補佐兼文化振興係長>

はい。それでは、資料の4をお願いします。

こちらは申請がですね、佐久地域“舞台芸術の日”運営委員会の青木雅樹さんになります。名称につきましては「つくろう！ “舞台芸術の日” こども実行委員会事業。実施期間になりますけれど承認日から令和8年2月28日までとなっております。実施場所ですが、佐久平交流センター・佐久市コスモホール・佐久市交流文化館浅科・上田市犀の角になります。1枚めくっていただいでですね、次は名義使用の申請書、事業の趣旨を説明させていただきますと、

こちらの方は、佐久地域ではなかなか観られない舞台芸術を子どもたちに無料で提供する。また、子どもたちが自らの手で未来の自分達の町を作っていくイメージを持ってもらうために公演を企画運営する「子ども実行委員会」を組織する。実行委員会の子どもたちはより深い舞台芸術公演の経験をしてもらい、佐久地域の多くの人々の新しい世界を開く豊かな芸術体験となるようにする。というものになっております。

次のページがですね事業の概要になります。こちらご覧になっていただきまして、もう1枚めくっていただくとですね、令和7年度の収支決算書、こちらの方がですね、収支の部がですねこちらの方は補助金などで収入の部がですね、2,423,715円、あとですね支出の部になりますけれど、こちらの旅費、需用費、そういったものがあります。一番大きな点としましては、真ん中の方になります委託料で、こちらの方で川村亘平さんに対する委託料、そういった

ものがですね、大きな支出になっております。

川村さんっていう方がちょっと私どのような方かというちょっと調べてみたんですよ。2枚ほどめくっていただくとですね、舞台芸術の日を作ろう！とチラシがありましてこちらのですね、チラシの一番下の方にですね、川村亘平さんのですねプロフィールが載っております、この方はインドネシア・バリ島とかですね、伝統影絵などをもとに新しい表現を作る芸術家さんっていうことで紹介されている方です。

続きましてですね、こちらのこれ軽井沢の町内ではなくてですね、佐久で行われることで、佐久地域全体に関わる話だったので、今のところこの軽井沢以外にどういうところで、後援の承認が取れてるのかちょっと調べてみまして、

今のところですね、採択になってるところがですね、軽井沢町と佐久市、佐久市教育委員会、小諸市の教育委員会、あと御代田町教育委員会、佐久穂町、佐久穂町教育委員会そういうところが採択済みということで、今申請中につきましては、小諸市と御代田町そういったところがですね、今後このように名義後援の依頼を今受けているというところになっております。

以上ですけど、ご審議のほどよろしくお願いします。

<宮本教育長>

はい。資料4については何かご意見があればよろしいでしょうか？はい。

<教育委員>

—承認—

<宮本教育長>

ということで承認されたということで

続いて資料5の方お願いします。

＜生涯学習課長補佐兼社会教育係長＞

はい。では資料をお願いいたします。

令和7年5月13日付で教育委員会あてに名義使用申請がございました。申請者は秋山 エマさん、事業名称は川口成彦コンサート、主催者がSalon Chopin au Japon（サロン ショパン オウ ジャポン）と読むんだそうです。実施日9月21日、日曜日、軽井沢大賀ホールで実施予定でございます。参加費等が席によりまして5,000円、4,000円、3,000円というような料金体系となっております。

次、3ページをお願いいたします。3ページは名義使用の承認申請書でございます。こちらの事業の趣旨の部分、フォルテピアノ演奏で国際的に活躍する川口成彦氏によるショパン時代のピアノ演奏を通して軽井沢町民・地域の文化的向上に寄与することとなっております。

次4ページをお願いします。川口成彦コンサートの概要書ということで、本事業の趣旨ですが、フォルテピアノ演奏、フォルテピアノっていうのが18世紀から19世紀前半ぐらいまでに作られたピアノのことをこう呼ぶんだそうです。鍵盤数が一般的ピアノは今88なんです、73しかないというちょっと小さ目のピアノだということでした。フォルテピアノ演奏では我が国を代表する国際的ピアニストである川口成彦氏が、ショパン時代のプレイエルでショパン曲を中心に演奏する。プレイエルというのはフランスのピアノメーカーだそうです。川口氏による軽井沢での公演は初めてであり、また大賀ホールにおいてフォルテピアノによる演奏会は初めてである。軽井沢町民の皆様喜んでいただけるコンサートを企画。本事業を通して、日本では数少ない古楽器との出会い、川口氏の素晴らしい演奏によって軽井沢町民・地域の文化的向上に寄与するというのが趣旨ということでございます。

2番の演奏会の概要の部分で、7)に川口成彦さんというのはどういう人かということが記載してございます。予算につきましては、5ページ、収入はチケットの販売金額15万円、費用についてはそれに見合う額で15万円で収めるというような事業内容になっているそうでございます。6ページ、7ページについてはチラシのコピーが付してございます。

以上でございますが、よろしくご審議のほどお願いいたします。

<宮本教育長>

はい。ありがとうございます。

ご意見、よろしいですか。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

承認されたってことで。

それでは協議事項を終了しまして、5 番その他お願いします。

5. その他

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

はい。お願いいたします。

以前からご連絡をさせていただいております令和7年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会の長野大会についてになります。

日時、会場等は以前からお知らせしております通り5月30日の金曜日、午後1時から、会場はホクト文化ホールとなっております。出席予定者は教育長、教育委員さん、また教育委員会事務局の方で出席をさせていただきます。

当日公用車の方はこちらの方で用意させていただきます。出発時刻の方が当日の10時から10時30分ぐらいを目途に今考えております。途中でちょっとお昼を食べた上で会場の方に向かうというふうに考えております。

また時間の方、出発時間が正式に決まったところでご連絡をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。以上になります。

<宮本教育長>

はい。

<生涯学習課長>

もう一つ、はいしません。

記載がございませんけども、教育委員会の行事日程のところの下から２段目に
６月２３日に旧三笠ホテルの引渡式がありまして、５年間の工事がやっと終
わったというところで、２５日の定例教育委員会終了後ですね皆様に現場を見
学していただきたいという計画をいたしますのでご都合をつけていただければ
と思いますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

<宮本教育長>

その他ありますか。はいどうぞ。

<児童係長>

児童係の方からお願いいたします。委員さんのお手元にお配りさせていただきました
ましたが、第３期の軽井沢町子ども子育て支援事業計画の概要版になります。
こちら３月の定例の際に厚い冊子の方をお配りさせていただきましたして、概要版
の方、出来次第ということで、連絡したんですけれどもお配りする時期が
ちょっと遅くなってしまっただけなんですけれども、出来ましたの
で、また目を通していただければと思います。私からは以上です。

<宮本教育長>

はい。その他ございますか。

その他ありましたけど、よろしいですか。

<教育委員>

—承 認—

<宮本教育長>

それではお返ししますので

6. 閉 会

<こども教育課長>

それでは5月の定例教育委員会を閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。